

台風 24 号にかかる園芸品目の緊急防除支援事業の実施について

農林水産課

1 概要

7月の記録的な大雨を受け、園芸品目等の病害発生を防止し、生育を回復させるための緊急防除事業が制定されました。(詳細は9月常任委員会で報告済み)

今回、台風24号を受けて、ブロッコリーと白ネギの緊急防除に要する経費についても県事業に追加されたため、町も同様に12月補正で要求します。

2 補助事業の要件

	要 件 (9月補正議決済)	要 件 (今回追加分)
事業実施主体	生産者、J A、生産組織	生産者、J A、生産組織
間接交付主体	市町村	市町村
補助対象経費	7月の記録的な大雨等の影響で被害のあった園芸品目(白ネギ、スイカ)圃場において、病気の蔓延を防ぐために対象農家が行う緊急防除に要する経費(散布対象期間に対策を実施したもの)	9月の台風の影響で被害があった園芸品目(白ネギ、ブロッコリー)圃場において、病気の蔓延を防ぐために対象農家が行う緊急防除に要する経費(散布対象期間に対策を実施したもの)
散布対象期間	平成30年7月5日から7月19日(大雨後2週間)	平成30年10月1日から10月14日(大雨後2週間)
対象となる薬剤	殺菌剤、液肥	殺菌剤、液肥
散布回数	1圃場につき1回	1圃場につき1回
上限額	3,000円/10a	3,000円/10a
補助率	県1/3、町費1/3(任意)	県1/3、町費1/3(任意)を予定

3 今後の予定等

10月末までに対象品目を栽培している農家のとりまとめを実施し、必要経費について12月補正にて要求します。

品目	対象者	防除面積	事業費
ブロッコリー	琴浦ブロッコリー生産部 (68名)	8,368a	2,510,400円
白ネギ	琴浦白葱生産部 (56名)	972a	291,600円
合計		9,340a	2,802,000円

ギンザケ採卵施設の完成について

農林水産課

1 趣旨

弓ヶ浜水産(株)(境港市竹内団地)が7月から建設工事を開始した、船上山ダム近隣の民地におけるギンザケ採卵施設(船上山採卵センター)が、11月24日に完成する予定です。

2 竣工式の開催

日時：平成30年11月24日(土)
場所：船上山採卵センター



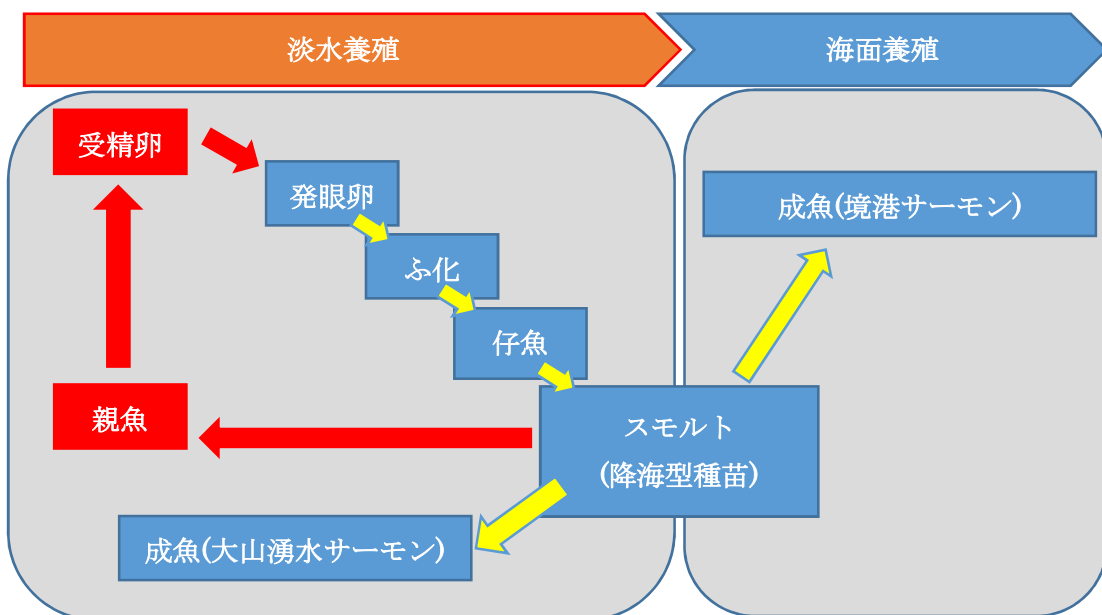
(建設中の船上山採卵センター)

3 設備概要

- ・水槽12基(100t×4基、20t×8基)
- ・管理棟

4 今後の生産目標

- ・3,000~4,000尾の親魚を飼育し、400万粒の発眼卵生産を目指します。
- ・ふ化後の稚魚は米子市淀江町にある同社の淡水養魚場や美保湾で育成し、「境港サーモン」や「大山湧水サーモン」のブランド名で販売を予定しています。
- ・竣工後は、下記赤色部分の生産を本センターで開始します。



共生の森について

農林水産課

1 事業の目的

企業が行う環境貢献活動の一環としての森林保全活動について、企業と鳥取県と琴浦町が協定を結び、県と町が連携し、企業の森林保全活動を支援する事業です。

現在、琴浦町には「損害保険ジャパン日本興亜株式会社（以下、損保ジャパン）」と「日本水産株式会社（以下、ニッスイ）」の共生の森があります。

2 協定の期間について（期間の更新あり）

損保ジャパン 平成19年12月25日～平成31年（2019年）10月16日

ニッスイ 平成30年10月30日～平成35年（2023年）10月29日

3 ニッスイ共生の森 調印式について

10月30日（火）に知事公邸においてニッスイ共生の森の調印式が行われました。（詳細については8月の月例報告で報告済）



4 損保ジャパン活動について



【活動日】 10月27日（土）

【場所】 損保ジャパン共生の森（大熊）

【内容】 カラマツの植樹40本、枝打ち、セイダカアワダチソウの抜根

【参加者】 27名

【その他】 来年度が協定の終期であり、更新について協議中です。

5 ニッスイ活動について

【活動日】 11月11日（日）

【場所】 ニッスイ共生の森（山川）

【内容】 第1回目の活動です。トチ、ヤマザクラ、イタヤカエデ325本を植樹しました。他にも自然観察会、採卵場見学を行いました。

【参加者】 74名

【その他】 ニッスイグループの弓ヶ浜水産、共和水産も一緒に、年1回の活動を計画しています。

